

災 害 救 護 速 報

平成 28 年 4 月 15 日 (金) 9:00 現在
事 業 局 救 護 ・ 福 祉 部 救 護 課
TEL: 03-3437-7084 / FAX: 03-3435-8509

※内容・数値等は、随時更新されます

平成 28 年 熊本地震災害に対する日本赤十字社の対応について (2)

4 月 14 日に熊本県で発生した地震被害に対する日本赤十字社の対応は以下のとおりです。

1 災害の概要 (気象庁調べ)

発生時刻: 平成 28 年 4 月 14 日 (木) 21 時 26 分頃

震央地名: 熊本県熊本地方付近 (北緯 32.7 度、東経 130.8 度)

震源の深さ: 約 10 km

規模: マグニチュード 6.4 (推定値)

各地における震度: (震度 3 以上が観測された地域)

震度 7	熊本県益城町
震度 6 弱	熊本市東区、熊本市西区、熊本市南区、玉名市、宇城市、西原村
震度 5 強	熊本市中央区、熊本市北区、菊池市、宇土市、合志市、熊本美里町、大津町、菊陽町、御船町、山都町
震度 5 弱	八代市、上天草市、阿蘇市、天草市、長州町、和泉町、熊本高森町、南阿蘇村、甲佐町、椎葉村
震度 4	山口県西部、福岡県福岡、福岡県北九州、福岡県筑後、佐賀県北部、佐賀県南部、長崎県南西部、長崎県島原半島、熊本県球磨、大分県中部、大分県南部、大分県西部、

震度 4	宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い、 鹿児島県薩摩
震度 3	愛媛県東予、愛媛県南予、 高知県西部、 山口県東部、山口県中部、 福岡県筑豊、 長崎県北部、 大分県北部、 宮崎県南部平野部、 鹿児島県大隅、鹿児島県甑島（こしきじま）

津 波：この地震による津波の心配はなし

2 被害の状況

確認中

3 避難の状況

確認中

4 日本赤十字社の対応

（1） 救護班等の活動

ア 第1ブロック

○北海道支部

22:15 支部職員4名登庁、待機中。

○宮城県支部

22:01 支部職員3名登庁、待機中。

2:01 支部1名待機中。

イ 第2ブロック

○東京都支部

22:50 職員が情報収集のため待機中。

○神奈川県支部

救護課職員が支部に参集中。

ウ 第3ブロック

○愛知県支部 支部職員が情報収集中。

エ 第4ブロック

○大阪府支部

22:50 大阪府支部から先遣隊3名を熊本県へ派遣。13名支部にて待機中。

1:25 大阪赤十字病院救護班1班が出動。高槻赤十字病院の救護班待機。

2:46 高槻赤十字病院の救護班待機解除。

4:25 先遣隊が広島県支部に到着。

5:30 救護班1班、吉備SAを通過。

○滋賀県支部 事業推進課3名支部にて待機中。

1:20 自宅待機に切替。

○京都府県支部 自宅待機。

○兵庫県支部 支部に4名登庁。

○和歌山県支部 4名待機。

0:53 2名支部待機に切り替え。

2:25 和歌山医療センター救護班待機中。

オ 第5ブロック

○広島県支部

22:09 第5ブロック管内支部・施設に被害無いことを確認。

各支部で職員が待機中。

カ 第6ブロック

○福岡県支部

22:55 救護班1班とともに支部要員を熊本県支部へ派遣。

1:50 現地着 熊本県支部調整下で避難所3か所のアセスメント中。

○大分県支部

1:00 大分赤十字病院1班出発

6:15 熊本県支部到着予定 (5:35 時点)

○熊本県支部

管内施設に被害無し。

熊本赤十字病院については停電のため自家発電で対応中も大きな被害は無し。

22:55 熊本県災害対策本部及び熊本市災害対策本部へ、

支部職員を各2名ずつリエゾンとして派遣。

他、熊本市消防本部へもリエゾンを派遣。

熊本赤十字病院から益城町へDMAT1班派遣することに決定。

23:10 熊本赤十字病院からアセスメントチーム1個班を派遣。

23:25 DMAT1班を益城町へ派遣。

0:20 熊本県支部救護班9名を益城町へ派遣。

2:09 派遣調整員を県に3名、市に2名、消防本部に2名派遣。

2:46 三か所避難所へのアセスメントのため支部連絡調整員1名を派遣。

(白川公園500名、一審小学校600名、ゴフク小学校500名)

○佐賀県支部 唐津赤十字病院1班

1:30 病院発、その後南海ICにて支部連絡要員と待ち合わせ予定。

2:00 支部連絡調整員発、その後南海ICにて救護班と待ち合わせ予定。

4:35 熊本県支部に到着。

○長崎県支部 原爆病院1班、諫早病院1班

1:38 各病院発。

4:58 熊本県支部に到着。

※なお、日本赤十字社血液事業本部においては、九州ブロック管内血液センターに被害無いことを確認。

(2) 本社の動き

21:39 本社から熊本県支部あて被害状況等情報集を依頼。

21:50 第2次救護体制を発令。職員約40名が参集、情報収集中。

23:35 災害対策本部会議

2:00 災害救護速報第一報発出

6:30 本社職員2名を熊本に派遣。

本社広報班1班を熊本に派遣。

(3) 救援物資の配布状況について

避難所等に避難されている方々に対して、救援物資を配分しています。

これまでに、毛布4,900枚、緊急セット504セット、安眠セット202セット、

ブルーシート200枚を配分いたしました。

○救援物資配分状況一覧

ア 福岡県支部

品目	配付先	数量
毛布	熊本	2,400
ブルーシート	熊本	200

イ 大分県支部

品目	配付先	数量
毛布	熊本	500
緊急セット	熊本	504

ウ 宮崎県支部

品目	配付先	数量
毛布	熊本	1,000

エ 長崎県支部

品目	配付先	数量
安眠セット	熊本	202

オ 鹿児島県支部

品目	配付先	数量
毛布	熊本	1,000